

企業行動憲章

I. 基本方針

私たちぴあグループは、PIA IDENTITYにある企業理念「ひとりひとりが生き生きと」に基づき21世紀のいわゆる「心の時代」に対応した「感動のライフライン」ビジョン実現のため、デジタルネットワーク社会とグローバル化の進展のもとに、企業としての社会的責任を十分に果たすべく、国内外の法令を遵守すると共に、高い倫理観の下、社会規範に則った行動を行い、もって健全かつ透明なビジネス活動を行います。

また、当社グループは、すべての関係者の人権を尊重し、人種、信条、性別、社会的身分、宗教、国籍、年齢、心身の障害などに基づく差別をしません。

当社グループは、次の10原則を表明し、それに基づく企業行動を常に実践することで、コミュニティ、従業員、顧客、ビジネスパートナー、株主、等全ての社会構成員からの信頼を継続して得たいと考えています。そして、この基本方針を徹底するため、当社グループの企業風土を継続的に改善することに努めるとともに、不正防止および責任体制の確立に取り組むことを宣言します。

1. 【フェアネス(公正)に立脚した、オープン(透明)である行動】

- ・公正、透明、自由な市場競争に基づく適正な取引を行うとともに、政治、行政との健全かつ正常な関係を保ち、社会の信用を第一に考えた経営と事業行動を行います。

2. 【遵法】

- ・法令を遵守するのは勿論、常に社会的良識を備えた行動に努めるとともに、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体とは一切関係を遮断し、全社一体の毅然とした対応を徹底します。

3. 【コミュニティ、社会、世界、環境への貢献】

- ・ぴあグループは、エンタテインメント分野に限らず、新たな分野にもチャレンジする若くて新しい人達を支援する文化支援活動を積極的に推進します。
- ・海外において活動する場合には、その文化や慣習を尊重し、現地の発展に貢献する経営を目指します。
- ・環境問題への取り組みは21世紀における企業の存続と活動に必須の要件であることの認識を深め、自主的、積極的に環境との共生に努めます。

4. 【顧客への継続的価値創造と社会発展への貢献】

- ・ぴあグループは、「感動のライフライン」ビジョン実現を果たすため、世界一、世界初を常に意識し、より良い商品・サービスをお客様・業界に提供することを目指して、21世紀のサービスインフラの構築に努めます。

5. 【従業員の人権尊重】

- ・ぴあグループは、人種・性別を問うことなく、個々人の能力・人格・価値観を最大限に尊重するとともに、個々人のプライバシーに関して最大限尊重し、不当に侵害しません。
 - ・従業員一人ひとりが意欲を持ってその能力を発揮できるような企業環境作りに努めるとともに、その創造性、専門性を最大限に高め、一人ひとりの生き生きとした生活を実現します。
- また、明るく、清潔で働きやすい職場や健全な人間関係作りに努め、風通しの良い職場環境を作ります。

6. 【ビジネスパートナーとの公正な企業活動】

- ・全ての取引先、販売先・仕入先に対しても対等・公正で透明な取引関係を構築し、且つ、各法的ルールに則り、合法的な企業活動を行います。

7. 【株主の権利とガバナンス(企業統治)、ディスクロージャー(情報開示)】

- ・ぴあグループは、株主・投資家の皆様の正しい理解と評価を得るために、コーポレートガバナンスの原理原則に従って業務を遂行し、私たちの企業活動、組織、財務状況及び業績に関する、正しく信頼できる情報を内部統制に基づき積極的に開示していきます。
- また、財務報告の信頼性確保のための内部統制の整備にもつとめて参ります。

8. 【情報管理の徹底、インサイダー取引の禁止】

- ・ぴあグループは、情報をビジネスに変えてきた企業であり、かつ、デジタルネットワーク社会で中心の個人情報の重要性を誰よりも強く認識しており、個人情報保護法に則り営業上知り得た情報の適切な管理を徹底します。
- ・営業上知り得たインサイダー情報を不正に使用、漏洩などせず、証券取引法に定めるインサイダー取引規制を遵守していきます。

9. 【アカウントビリティ(企業の説明責任)のための体制】

- ・株主はもとより、当社グループを取り巻く様々な関係者とのコミュニケーションを行い、内部統制に基づき企業情報を積極的かつ公正に開示するための情報発信等の体制強化を目指します。

10. 【緊急事態発生時の対応】

- ・本章に反するような事態が発生した時には、役員および幹部社員が問題解決に当たる姿勢を内外に表明し、原因究明、再発防止に努めます。また、社会への迅速かつ的確な情報の公開と説明責任を遂行し、権限と責任を明確にした上、自らを含めて、厳正な処分を行います。